

2020 年 12 月 22 日

会場：オンライン（zoom）19 時～20 時半

日本学術会議 政治学委員会 政治過程分科会（第 25 期・第 1 回）

出席者：井田正道、石上泰州、内山融、河野武司、小林良彰、谷口尚子、堤英敬、中谷美穂、名取良太、西川伸一（敬称略、五十音順）以上、10 名。

議題

（1）委員長・副委員長・幹事 2 名の選出

委員長に谷口尚子、副委員長に内山融、幹事に井田正道と中谷美穂を選出した。

（2）本年度のシンポジウムについて

委員長より、今期のテーマ「デジタル化時代の選挙」に即して案が提示され、意見交換を行った。審議の結果、下記内容で開催を決定した。

期日：3 月 13 日（土）開場 13 時半、シンポジウム 14～17 時

方法：オンライン形式（zoom webinar 等を利用）

内容：社会の様々な領域でデジタル化が進展する中、政治分野のデジタル化の方向性や課題を整理することも急務となっている。例えば「電子投票」については社会的期待もあるが、国内外の実例や技術的側面に関して課題も指摘されている。そこで本シンポジウムでは、内外における電子投票の現状と課題を把握し、未来の方向性を探るために、研究者や技術者など多様な視点から議論を行いたい。

登壇者：講演者 3 名（井田・その他テーマに関係する研究者・関係者など）、討論者 2 名（堤・西川）、開会・司会（谷口）、閉会（内山）。

主催：日本学術会議政治学委員会政治過程分科会・文科省科研費基盤研究 A「JESVI 調査実施による選挙研究から代議制民主主義研究への展開とデータ公開」

（3）その他

・次回分科会開催日時：2021 年 3 月 13 日（土）の上記シンポジウム終了後に開催予定。

以上

（文責：中谷・谷口）